

有歯補綴咬合学講座 (Department of Fixed Prosthodontics and Occlusion)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Tanaka J, Mukai N, Tanaka M, Tanaka M. Relationship between Cariogenic bacteria and pH of dental plaque at margin of fixed prostheses. *Int J Dent* 2012 ; 2012 ; 452108 (4 pages).
2. 杉本恭子*, 橋本 恵*², 稲田絵美*³, 覺道昌樹, 神野洋平*⁴, 田中恭恵*⁵, 田中睦都, 中村真弓*⁶, 林亜紀子, 星野正憲*⁷, 美甘 真*, 宮嶋隆一郎*⁸, 李 強*⁹, 佐々木啓一*², 沖 和広*, 山本雅章*¹⁰, 近藤重悟*¹⁰, 小野高裕*¹⁰, 野首孝祠*¹¹, 皆木省吾*. グミゼリーを用いた咀嚼能率評価法における視覚判定, 成分溶出および粒度解析の関係. 日本顎口腔機能学会雑誌 2012 ; 18 (2) : 125-131.
3. 増田裕次*¹², 片山慶祐*¹³, 久保大樹, 高阪貴之*¹⁰, 昆はるか*¹⁴, 斉藤未来*¹⁵, 土岡寛和*¹⁶, 槇原絵理*⁸, 椋代寛之*¹⁷, 森 隆浩*¹⁶, 森野智子*¹⁸, 渡辺一彦*¹⁵, 山口正人*¹⁹, 黒岩昭弘*¹⁹, 吉川峰加*¹⁶, 津賀一弘*¹⁶. 多方位口唇閉鎖力測定における測定部保持法と固定法の相違. 日本顎口腔機能学会雑誌 2012 ; 18(2) : 132-138.
4. 楓公士朗*⁷, 後藤崇晴*²⁰, 田中佑人*¹⁰, 菱川龍樹*¹⁵, 藤野智子, 前田 望*²¹, 村上大輔*³, 米田博行*², Wirianski A*²², 小嶺祐子*⁵, 服部佳功*⁵. 下顎に対する理学療法が咀嚼動作に及ぼす影響. 日本顎口腔機能学会雑誌 2012 ; 18(2) : 161-166.
5. Mukai N, Tanaka J, Tanaka M, Kawazoe T. Occlusal contact and mechanosensitive threshold of patients with uncomfortable occlusion. *J Osaka Dent Univ* 2012 ; 46(1) : 101-111.
6. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Tanaka M, Kawazoe T. Bioactivity of nanostructure on titanium surface modified by chemical processing at room temperature. *J Prosthodont Res* 2012 ; 56(3) : 170-177.
7. 田中睦都, 林亜紀子, 谷岡款相, 田中順子, 田中昌博. 高齢者の転倒・骨折患者のリハビリテーション効果に補綴的介入が及ぼす影響. 老年歯科医学 2012 ; 27(3) : 304-310.

2) 学会発表

1. 鳥井克典, 西村元彦, 谷本啓彰, 小野玲子, 野木弥栄, 護邦英俊, 杉岡伸悟, 菱田紀子, 川原幹夫, 蠅庭秀也, 大久保直, 松本和浩, 林 宏行, 覺道健治. 歯科大学附属病院における歯型印象体の消毒への取り組み－アンケート調査を実施して－. 第27回日本環境感染学会総会 2012. 2. 4 福岡市.

2. 中島俊輝, 久保大樹, 藤林 学, 藤木 傑, 上田梨恵, 櫻井智章, 土佐淳一, 鳥井克典, 田中昌博. 咬合印象法と従来法から製作されたクラウンの調整量の上下顎での比較. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 4 神戸市.
3. 藤林 学, 久保大樹, 中島俊輝, 藤木 傑, 上田梨恵, 櫻井智章, 藤野智子, 鳥井克典, 田中昌博. クラウン試適時に調整量の少ない咬合印象法. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 4 神戸市.
4. 野村修一*¹⁴, 伊藤恭輔*¹⁴, 山鹿義郎*¹⁴, 野村章子*²³, 田中昌博, 蒲原 敬*²⁴. 在宅診療における効率的な義歯精密印象採得の試み. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 4 神戸市.
5. 藤井隆晶, 柏木宏介, 新井是宣, 大河貴久, 馬場俊輔, 田中昌博. 咬合印象法がインプラント作業模型上の隣接面歯間距離に与える影響. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 4 神戸市.
6. 藤野寛暁, 楠本哲次, 久保大樹, 覺道昌樹, 小正 聡, 玉置敏夫, 田中昌博. 付加重合型シリコン印象材を用いた咬合接触検査法による咬合接触状態の評価. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.
7. 大河広伸, 藤井隆晶, 大河貴久, 藤井孝政, 鳥井克典, 佐藤正樹, 田中昌博. バキューム機能を用いた防湿器具の使用感および装着感. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.
8. 覺道昌樹, 林亜紀子, 田中睦都, 向井憲夫, 今井敦子, 田中順子, 田中昌博. 片側咀嚼時での舌運動の超音波診断装置による前額面断観察. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.
9. 小正 聡, 橋本典也, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 楠本哲次, 武田昭二, 山本一世, 梅田誠, 田中昌博, 川添堯彬. チタン QCM ナノシートセンサの開発. 平成 24 年度春期第 59 回日本歯科理工学会学術講演会 2012. 4. 14 徳島市.
10. 藤井孝政, 大河貴久, 鳥井克典, 田中順子, 楠本哲次, 田中昌博. CAD/CAM により製作したハイブリッドレジックラウンの臨床評価. 日本歯科 CAD/CAM 学会第 3 回学術大会設立記念学術大会 2012. 4. 14 東京.
11. 森 隆浩*¹⁶, 片山慶祐*¹³, 久保大樹, 高阪貴之*¹⁰, 昆はるか*¹⁴, 斉藤未来*¹⁵, 土岡寛和*¹⁶, 槇原絵里*⁸, 椋代寛之*¹⁷, 森野智子*¹⁸, 渡辺一彦*¹⁵, 山口正人*¹⁹, 黒岩昭弘*¹⁹, 吉川峰加*¹⁶, 津賀一弘*¹⁶, 増田裕次*¹². 多方位口唇閉鎖力は測定部を保持して測定できるか?. 第 48 回日本顎口腔機能学会学術大会 2012. 4. 21 塩尻市.
12. 向井憲夫, 覺道昌樹, 田中順子, 田中昌博. 中高年の健常者と咬合時に違和感を訴えた患者における咬合接触と歯根膜触・圧覚閾値の比較. 第 48 回日本顎口腔機能学会学術大会 2012. 4. 22 塩尻市.
13. Fujino T, Taguchi Y, Komasa S, Nishida H, Takeda S, Kusumoto T, Umeda M, Tanaka M, Kawazoe T. Effects of modified titanium surface with nanostructure on initial adhesion. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 26 Chengdu, China.

14. Tanaka J, Mukai N, Tanaka M, Kawazoe T. Change of caries resistant oral environment treated by prosthesis. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 26 Chengdu, China.
15. Fujii T, Kashiwagi K, Kubo H, Tosa J, Tanaka J, Tanaka M, Kawazoe T. Influence of bite impression on distance between the adjacent the teeth of working casts for implant. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 26 Chengdu, China.
16. Nomura S^{*14}, Itou K^{*14}, Yamaga Y^{*14}, Kaneko H^{*14}, Nomura A^{*23}, Tanaka M, Kamohara H^{*24}. Effective impression taking of dentures for home dental care. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 26 Chengdu, China.
17. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Fujino T, Kusumoto T, Takeda S, Tanaka M, Kawazoe T. Bioactivity of titanium nanostructure surface modified by chemical processing at room temperature. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 27 Chengdu, China.
18. Himejima A, Shirao K, Yamada K, Tsurumi A, Iwai R, Tanaka M, Morita S. A study of occlusal contact and masticatory muscle activity in Judo. 2012 Sino-Japan Dental Conference 2012. 4. 27 Chengdu, China.
19. 田口洋一郎, 小正 聡, 安井菜津希, 高橋宰達, 奥田麻貴子, 南堂百映, 田中昌博, 田中昭男, 梅田 誠. 新規ナノ構造を析出させたチタン表面への細胞の初期接着に与える影響. 第55回春季日本歯周病学会学術大会 2012. 5. 19 札幌市.
20. 藤野智子, 田口洋一郎, 小正 聡, 西田尚敬, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博. チタン合金表面上に析出させたナノシート構造が細胞の硬組織分化誘導に与える影響. 日本補綴歯科学会第121回学術大会 2012. 5. 26 横浜市.
21. 藤木 傑, 久保大樹, 田中雅章, 藤野寛暁, 藤林 学, 中島俊輝, 上田梨恵, 櫻井智章, 鳥井克典, 田中昌博. 咬合印象法から製作したクラウンの試適時での臨床的評価. 日本補綴歯科学会第121回学術大会 2012. 5. 26 横浜市.
22. 大河貴久, 佐藤正樹, 土佐淳一, 柏木宏介, 田中昌博. Augmented Reality (AR) 技術を用いた支台歯形成トレーニングシステムの開発. 日本補綴歯科学会第121回学術大会 2012. 5. 26 横浜市. (平成23~25年度科学研究費補助金 基盤研究 (C) (23592874))
23. 田中昌博. 咬頭嵌合位に刮目せよ. 日本補綴歯科学会第121回学術大会 2012. 5. 26 横浜市.
24. 向井憲夫, 田中順子, 藤井孝政, 田中昌博. 大阪歯科大学附属病院を受診した咬合違和感患者の咬合接触像と口腔顎顔面領域の触・圧覚閾値. 日本補綴歯科学会第121回学術大会 2012. 5. 26 横浜市.
25. Kubo H, Torii K, Hayashi A, Sato M, Tanaka J, Tanaka M. Clinical comparison of crown fabricated from the different impression techniques. IADR/LAR General Session 2012. 6. 21 Iguazu Falls, Brazil.
26. 田中睦都, 田中順子, 田中昌博. 補綴修復処置が転倒骨折患者のリハビリテーションの効果に与える影響. 第54回日本老年医学会学術集会 2012. 6. 28 東京.

27. 姫嶋皓大, 白尾浩太郎, 山田康嗣, 鶴身暁子, 岩井理恵, 田中昌博, 森田章介. 柔道競技中の咬合接触状態および咀嚼筋活動様相の検討. 第23回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 2012. 7. 14 長野市.
28. 大河貴久, 田中順子, 佐藤正樹, 藤井孝政, 柏木宏介, 田中昌博. 支台歯形成に関する臨床実習修了時試験の客観評価について. 第31回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2012. 7. 20 岡山市.
29. Yang J^{*25}, Wei J^{*25}, Fujii T, Tanaka J, Tanaka M. Replacement of a maxillary canine using a zirconia 2-unit cantilever resin-bonded fixed partial denture: A case report of 6 years. 平成24年度日本補綴歯科学会中国四国・九州支部合同学術大会 2012. 9. 1 広島市.
30. 藤井孝政, 大河貴久, Yang J^{*25}, Wei J^{*25}, 辻 功, 田中昌博. CAD/CAM システムによって製作したハイブリッドレジックラウンの臨床評価. 平成24年度日本補綴歯科学会中国四国・九州支部合同学術大会 2012. 9. 1 広島市.
31. 佐藤正樹, 石田雄一^{*20}. インプラント治療に必要な咬合検査法. 第42回日本口腔インプラント学会・学術大会 2012. 9. 22 大阪市.
32. 藤井隆晶, 柏木宏介, 馬場俊輔, 田中昌博, 川添堯彬. 咬合印象法がインプラント作業模型上の近遠心的な隣接面歯間距離に与える影響. 第42回日本口腔インプラント学会・学術大会 2012. 9. 23 大阪市.
33. 楠本哲次, 田口洋一郎, 藤野智子, 武田昭二, 田中昌博. ナノレベルでの構造制御による純チタン表面の初期接着能の向上. 第42回日本口腔インプラント学会・学術大会 2012. 9. 23 大阪市.
34. 小正 聡, 田口洋一郎, 橋本典也, 楠本哲次, 岡崎定司. ナノ構造制御したチタン QCM センサの表面解析. 第42回日本口腔インプラント学会・学術大会 2012. 9. 23 大阪市.
35. Taguchi Y, Komasa S, Nishida H, Kusumoto T, Takeda S, Yamamoto K, Tanaka M, Okazaki J, Tanaka A, Umeda M. Initial biocompatibility of titanium nanostructure surface modified by new method. European Association for Osseointegration (EAO) 20th Anniversary Meeting 2012. 10. 11 Copenhagen, Denmark.
36. 田中睦都, 田中順子, 田中昌博. 回復期における補綴歯科治療が転倒・骨折高齢患者の介護予防に与える影響. 第535回大阪歯科学会例会 2012. 10. 13 枚方市.
37. 久保大樹, 鳥井克典, 藤井隆晶, 大河貴久, 佐藤正樹, 田中順子, 田中昌博. 咬合印象法と従来法から製作したクラウンの試適時調整に関する臨床試験. 日本顎口腔機能学会第49回学術大会 2012. 10. 21 北九州市.
38. 田中睦都, 覺道昌樹, 林亜紀子, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 転倒・骨折高齢患者の回復期の介護予防に補綴歯科治療が与える影響. 日本顎口腔機能学会第49回学術大会 2012. 10. 21 北九州市.
39. 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 中野蓉子, 楠本哲次, 西崎 宏, 田中昌博, 岡崎定司. 口腔機能の早期付与および長期維持のためのインプラント表面ナノ構造制御. 第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2012. 10. 28 東京.

40. 覺道昌樹, 糸田昌隆, 龍田光弘, 田中順子, 田中昌博. 超音波診断装置による米飯咀嚼時の舌運動前額断面解析. 第26回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2012. 10. 28 東京.
41. 藤野智子, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博, 川添堯彬. チタン合金上に析出されたナノ構造による材料表面の生体活性について. 第22回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.
42. 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 藤野智子, 中野蓉子, 楠本哲次, 武田昭二, 田中昌博, 岡崎定司, 川添堯彬. 低温溶液化学法により合成された TNS 構造が純チタン表面に与える生体適合性について. 第22回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.
43. 田中順子, 田中雅章, 覺道昌樹, 向井憲夫, 田中昌博. 栄養摂取状況と咬合から分かる生活習慣病. 第22回日本歯科医学会総会 2012. 11. 10 大阪市.
44. 楠本哲次, 久保大樹, 小正 聡, 田中昌博, 川添堯彬. インプラント補綴装置の長期経過時における咬合接触の評価. 第22回日本歯科医学会総会 2012. 11. 11 大阪市.
45. 稗田彩人, 藤井隆晶, 上村直也, 新井是宣, 金平裕久美, 山田 裕, 井上雅裕, 馬場俊輔, 田中昌博, 川添堯彬. 歯科学生からみた歯科医療における国際化意識の日米豪の各国比較. 第22回日本歯科医学会総会 2012. 11. 11 大阪市.
46. 邢 鶴琳, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 中野蓉子, 藤野智子, 楠本哲次, 田中昌博, 梅田誠, 岡崎定司. ナノシート構造を析出した純チタン金属表面の硬組織分化誘導能に与える影響について. 第16回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2012. 12. 2 北九州市.
47. 久保大樹, 鳥井克典, 佐藤正樹, 田中順子, 田中昌博. 咬合印象法と通法から製作したクラウンの試適時での調整に関する臨床試験. 第536回大阪歯科学会例会 2012. 12. 8 枚方市.
48. Tanaka M, Hayashi A, Mukai N, Tanaka J, Tanaka M. Influence of prosthodontic intervention on the bone fracture by fall. 60th Annual Meeting of Japanese Association for Dental Research 2012. 12. 14 Niigata, Japan.
49. Kubo H, Torii K, Sato M, Tanaka J, Tanaka M. Influence of different impression techniques on crown : A clinical study. 60th Annual Meeting of Japanese Association for Dental Research 2012. 12. 15 Niigata, Japan.

臨床症例報告

1) 印刷公表

1. 谷岡款相. 下顎大白歯中間歯欠損にインプラント補綴を行った症例. 日本口腔インプラント学会誌 2012 ; 25(2) : 391-392.
2. 佐藤正樹. マグネットを応用したバーアタッチメントによる可撤性ブリッジの症例. 日本補綴歯科学会誌 2012 ; 4(3) : 316-319.

2) 学会発表

1. 柏木宏介. 上顎前歯部にオールセラミッククラウンを装着した症例. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.
2. 鳥井克典. クラウンブリッジによって審美障害および咬頭嵌合位の安定性を改善した症例. 平成 23 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2012. 2. 5 神戸市.

総説

1. 瓜生田達也^{*26}, 末瀬一彦, 鳥井克典. Ce-TZP(ナノジルコニア)を用いた補綴治療の現状と展望 technical side. *Quintessence of Dental Technology* 2012 ; 37(5) : 649-656.
2. 田中昌博. 咬頭嵌合位で, しっかり咬合印象. 大阪府歯科医師会雑誌 2012 ; (722) : 15.
3. 田中昌博, 田中順子. ガタつかない咬頭嵌合位のための咬合印象法. 補綴臨床 2012 ; 45(6) : 600-609.
4. 田中昌博, 龍田光弘, 鶴身暁子. 力を診る - 歯列を守る力のマネジメント - (Part 2) 力が加わったら生体はどう変化するか 生体力学と力の生物学 力を測る. 補綴臨床 2012 ; (別冊) : 59-65.

著書

1. 川添堯彬, 田中昌博, 柏木宏介. 共著. プロソドンティクス第 I 巻. 京都: 永末書店 2012 : 255-257.
2. 田中昌博, 藤井孝政. 共著. 歯科臨床研修マニュアル 起こりうる問題点と解決法 第 2 版. 京都: 永末書店 2012 : 28, 127.

-
- * 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科咬合・有床義歯補綴学分野
 - *2 東北大学大学院歯学研究科口腔システム補綴学分野
 - *3 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野
 - *4 九州大学歯学研究院口腔機能修復学講座インプラント・義歯補綴学分野
 - *5 東北大学大学院歯学研究科加齢歯科学分野
 - *6 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部咬合管理学分野
 - *7 松本歯科大学歯科矯正学講座
 - *8 九州歯科大学顎口腔欠損再構築学分野
 - *9 第四軍医大学口腔医院総合科
 - *10 大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座
 - *11 大阪大学産学連携本部ベンチャービジネスラボラトリー咀嚼評価開発センター
 - *12 松本歯科大学大学院歯学独立研究科顎口腔機能制御学講座
 - *13 昭和大学歯学部歯科補綴学教室
 - *14 新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野
 - *15 北海道大学大学院歯学研究科顎機能医療学講座
 - *16 広島大学大学院医歯薬学総合研究科展開医科学専攻先端歯科補綴学研究室
 - *17 朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座小児歯科学分野
 - *18 静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科
 - *19 松本歯科大学歯科補綴学講座
 - *20 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔顎顔面補綴学分野
 - *21 北海道大学病院歯科診療センター咬合系歯科 A 診療室
 - *22 シドニー大学歯学部下顎機能・口腔顔面痛研究部門
 - *23 明倫短期大学歯科技工士学科
 - *24 株式会社 ジーシー
 - *25 北京大学口腔医学院口腔修復学教研室
 - *26 医療法人社団中川歯科医院